

昭和電工株式会社 川崎事業所（神奈川県）

認定事業者名：昭和電工株式会社川崎事業所

活動を行うようになったきっかけ

2003年に使用済みプラスチックのアンモニア原料化事業を開始して以来、市民の皆様への啓発活動を実施しています。その一環として当社製品等を利用した化学実験を体験していただく親子見学を実施しています。2013年1月に川崎市から、体験の機会の場の認定を取得し、現在に至っています。

活動として行っていること

使用済みプラスチックを分別排出することにより、化学原料として利用され、製品として生まれ変わることをDVDやスライドにより学んでいただきます。生まれ変わった製品（ドライアイス等）を実際に実験に使用し、身近に感じ、興味をもっていただくことにより、分別意識、ひいては環境への関心を高めていただきます。



参加者の安全確保について

実験に際しては、事前に安全への注意喚起を行うとともに、保護具等の装備も備え、安全には最善を尽くしています。

体験の機会の場への参加の状況について

2017年度には、小中学生、大人の方合計67名の方が参加しました。

〔参加した方の声〕

- ・リサイクルの仕組みがよくわかった。これからはしっかり分別を行いたい。
- ・プラスチックが何に変わっているのかわからなかったが、実際に見学して理解できた。

環境教育としての効果について

3Rやリサイクルの必要性、方法などを学習内容に盛り込み、分別排出されたプラスチックがどのようなルートを通して、どのような方法でリサイクルされるかを学んでいただきます。



終わりに

当社では、間近でごみ処理・選別現場を見ていただくことができます。また、社員と一緒にリサイクルに向けた体験実習を行うことができます。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

所在地・申込み方法

所在地 神奈川県川崎市川崎区扇町 5-1

申込方法 当社 HP (<http://www.sdk.co.jp/kpr/>) に見学のご案内を掲載しています。まずは電話でお問合せいただき、メールまたは FAX で申込書を提出していただきます。